

第 295 回薬事委員会報告

日 時 令和4年 12月 1日 (木) 15:00～15:30
場 所 病院会議室A
出席者 升谷、衛藤、吉兼、是永、塩出、神村、兼重
欠席者 高松、川浪、平井、小松

議 事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	バビースモ硝子体内注射液 120mg/mL	ビスサイン静注用15mg
2	適	ミチーガ皮下注用 60mg シリンジ*	オイラックスHクリーム 10%
3	適	ラグノスNF 経口ゼリー分包 12g	スパニジン点滴静注用100mg
4	適	ミッドペリック 135 腹膜透析液 1. 5L	レギュニーHCa2. 5腹膜透析液UVツインバッグ1. 5L
5	適	オプスミット錠 10mg	ロサルタンK錠100mg「ファイザー」
6	適	リフヌア錠 4mg	ジオトリフ錠40mg
7	適	ペンタサ顆粒 94% 1000mg/包	フルカリック3号輸液1103mL

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

II. 後発医薬品（GE）の切替採用申請

該当なし

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品（院内専用 患者限定）

新規購入品目 令和4年7月2日～令和4年9月2日

	製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
1	ノボラピッド30 ミックス注フレックスペン	眼科	糖尿病
2	アフィニートール錠 5mg	呼吸器内科	結節性硬化症
3	ルマケラス錠 120mg	呼吸器内科	右下葉多型癌
4	ヒスロン H 錠 200mg	産婦人科	子宮体癌 IA 期
5	コンファクト F 静注用 1000 単位	腫瘍・血液・感染症内科	血液凝固第 8 因子欠乏および von Willebrand 病の出血傾向の抑制
6	ベネクレクスタ錠 10mg、50mg、100mg	腫瘍・血液・感染症内科	慢性リンパ性白血病
7	ジセレカ錠 200mg	消化器内科	潰瘍性大腸炎
8	ハイコパールカプセル 500μg	小児科	メチルマロン酸血症
9	インライタ錠 1mg	腎泌尿器外科	腎細胞癌
10	ビバンセカプセル 20mg	精神神経科	ADHD,ASD
11	ミオカーム内用液 33.3%	総合診療部	進行性ミオクヌスてんかん
12	ラボナ錠 50mg	総合診療部	進行性ミオクヌスてんかん
13	ヒューマログ注 100 単位/mL	内分泌・糖尿病内科	1 型糖尿病
14	フィアスプ注フレックスタッチ	内分泌・糖尿病内科	1 型糖尿病
15	ライゾデグ配合注フレックスタッチ	内分泌・糖尿病内科	2 型糖尿病
16	ルムジェブ注ミリオペン	内分泌・糖尿病内科	1 型糖尿病
17	ニュープロパッチ 18mg	脳神経内科	パーキンソン病
18	レグナイト錠 300mg	脳神経内科	レストレスレッグス症候群

Ⅵ. 院外専用医薬品の追加承認（令和4年11月4日時点）

エンスプリング皮下注 120mg シリンジ	ビンマックカプセル 61mg	ベリキューボ錠 10mg、5mg
マスレード錠 5mg、12.5mg	ミネプロ OD 錠 5mg	

Ⅶ. 販売名変更のご案内

		旧 販 売 名	一 般 名	メーカー	新 販 売 名	販売名変更時期	経過措置期間（予定）
1	常備	アセトアミノフェン坐剤小児用 200 mg 「TYK」	アセトアミノフェン	日医工	アセトアミノフェン坐剤小児用 200 mg 「NIG」	2022 年 11 月	2023 年 3 月 31 日
2	常備	カルボシステインドライシロップ 50% 「テバ」 100g/瓶	カルボシステイン	武田テバ	カルボシステインドライシロップ 50% 「NIG」 100g/瓶	2022 年 12 月	2022 年 12 月 31 日
3	常備	カルボシステインドライシロップ 50% 「テバ」 120 包	カルボシステイン	武田テバ	カルボシステインドライシロップ 50% 「NIG」 120 包	2022 年 12 月	2022 年 12 月 31 日
4	常備	メトクロプラミド注 10 mg 「テバ」	塩酸メトクロプラミド	武田テバ	メトクロプラミド注 10 mg 「NIG」	2022 年 12 月	2023 年 3 月 31 日
5	常備	沈降炭酸カルシウム錠 250 mg 「武田テバ」	沈降炭酸カルシウム	武田テバ	沈降炭酸カルシウム錠 250 mg 「NIG」	2022 年 9 月	2022 年 9 月 30 日
6	常備	沈降炭酸カルシウム錠 500 mg 「武田テバ」	沈降炭酸カルシウム	武田テバ	沈降炭酸カルシウム錠 500 mg 「NIG」	2022 年 10 月	2022 年 9 月 30 日

Ⅷ. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

（販売中止に伴う切替採用申請）

	適否	採用医薬品	削除候補採用薬	販売中止時期	経過措置期間
1	適	バレイショデンプン「ヨシダ」	バレイショデンプン原末「マルイシ」	—	2023 年 3 月 31 日

（販売中止）

	区分	製 品 名	販 売 中 止 時 期 (経 過 措 置 期 間)	同 効 採 用 薬
1	常備	トラニラストカプセル 100 mg 「タイヨー」	2024 年 3 月 31 日	ヒルドイドソフト軟膏 0.3% など
2	常備	オムニパーク 180 注 10mL	2024 年 3 月 31 日	オムニパーク 240 注 10mL (院内採用あり)
3	常備	オムニパーク 240 注 20mL	2024 年 3 月 31 日	オムニパーク 300 注 20mL (院内採用あり)
4	常備	エクセラゼ配合錠	2024 年 3 月 31 日	ベリチーム配合顆粒 (院内採用あり)
5	常備	テーカイン原末	2024 年 3 月 31 日	なし
6	常備	ナファモスタットメシル酸塩注 100 mg 「旭化成」	2024 年 4 月 30 日	注射用フサン 50

Ⅸ. 供給遅延・供給停止等のお知らせ（資料 1）

（供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請）

該当なし

（供給遅延・供給停止）

該当なし

Ⅹ. 副作用報告

2022 年 9 月～10 月の副作用報告件数は 10 件であり、そのうち非重篤なものは 10 件、重篤なものは 0 件（下記記載）であった。
医薬品副作用被害救済制度の承認件数は 0 件であった。

Ⅺ. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について

（削除医薬品）

該当なし

2. 薬事ニュース No. 97 （資料 2）

3. 後発医薬品使用体制加算について

2022 年 4 月以降の後発医薬品の割合は 90%以上、 カットオフ値 50%以上である。

後発医薬品使用体制加算 1（47 点：入院期間中 1 回に限り、入院初日に算定）の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	8 月	9 月	10 月
全医薬品の規格単位数量 (①)	512, 235	522, 880	530, 573
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数量 (②)	277, 695	285, 118	286, 569
後発医薬品の規格単位数量 (③)	252, 619	260, 848	262, 363
カットオフ値の割合 (②/①)	54. 21%	54. 53%	54. 01%
後発医薬品の割合 (③/②)	90. 97%	91. 49%	91. 55%

4. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況（2022 年 11 月 14 日時点）

【適応外使用】（倫理委員会承認済み）

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
オルベスコ吸入 200 μ g	3	3
プラケニル錠 200mg	3	3

【特例承認】

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
ゼビュディ点滴静注液 500mg	21	21
ベクトリー点滴静注用 100mg	268	251(+17)
ロナプリーブ点滴静注セット	5	5
ラゲブリオカプセル 200mg	54	50(+4)
パキロビットパック	21	7(+14)
エバシエルト筋注セット	19	0(+19)

【正式承認】

医薬品名	症例数	前委員会の報告数
オルミエント錠 2mg・4mg	87	87

5. その他

※2022 年 11 月 11 日現在の総採用品目数は 2519 品目であり、うち後発医薬品は 625 品目（24. 8%）である。

次回薬事委員会は、令和 5 年 2 月 1 日（水）15 時より病院会議室 A で行う。